

学生図書委員会

12/14(日) 桶川市民ホール・さいたま文学館
「図書館と県民のつどい埼玉 2025」

「図書館と県民のつどい埼玉」は、県内最大級の図書館イベント！
SALA(埼玉県大学・短期大学図書館協議会)加盟館の所蔵資料
展示会で、読書週間に学食で実施した「図書委員おすすめ図書・
私たちのお気に入り」をご紹介しました！



『カフネ』(阿部暁子著 講談社)は、子どもの頃から観て
いる NHK「グレーテルのかまど」で紹介され、読みたい
と思い手に取りました。人生のどん底にいた主人公が、
「食べること」をきっかけに少しずつ前を向いていく物語。「食べること」と私たちは深く結びついていると思
い、紹介しました。」 (健康栄養学科 川崎委員長)

参加者にはこの作品を読んだ方が多く、様々な感想を聞くことができました。1冊の本を通して生まれる、世代を超えたコミュニケーションを体験しました。



『なにをたべてきたの?』(岸田衿子 文 長野博一 絵
佼成出版社)は、保育実習で2歳児に読み聞かせをす
ると、色に興味を示しました。「何だと思う?」と問いか
けると、「りんご!」「ぶどう!」と答えてくれるので、参
加型で楽しめる絵本です。最後の石けんの場面は大う
けでした。」 (幼児保育学科 浅子副委員長)

5歳のお子様に読み聞かせ。「ちょっと簡単かな…」と心配し
ましたが、「面白かった?」と聞くと大きく頷いてくれました。
帰りには何度も振り返り、手を振ってくれました。



＼『Koala21号』も大好評！／



たくさんの皆様と
交流させていただきました。
お立ち寄りください、
ありがとうございました！



今年、学生図書委員会の発案で導入した
ボードゲーム。導入の経緯やどんなタイトル
を選んだのか、遊び方も説明しました。